

6. キャリア開発（就職支援）関係

(1) 取組目標

本学のキャリア教育については、1年次「キャリア入門」、2年次「キャリアと人生」、3年次「就職セミナー」など、低年次から継続的にキャリア科目を配置するとともに、課外講座として「就職力強化セミナー」を開講し、学生の進路に向けた意識の高揚を図り、就職に関する知識や技能のスキルアップを目標としている。

(2) 就職支援に係る各種事業

① 就職アドバイザーや教職員等による企業訪問活動の実施

就職アドバイザー及び教職員等が、県内外の主要企業延べ 322 社を訪問し、大学の PR、就職情報の収集に努めた。企業訪問は、採用情報を収集するだけでなく、大学と企業の良好な関係を保持するための重要な活動と言える。

② キャリア開発センターの利用状況について

学生の来室者数推移（延べ数）

令和元年度	平成 30 年度	平成 29 年度	平成 28 年度	平成 27 年度
3,189 名	3,496 名	2,265 名	3,914 名	3,948 名

進路相談、履歴書やエントリーシート等の添削指導、模擬面接等を随時行っている。

※ キャリア開発センターでは、学生に寄り添ったきめ細かな就職支援活動を行っているため、学生 1 人あたりの相談時間が延び、職員の就職支援に費やす時間が増加している。

③ 学生個々の希望に応じた求人情報の展開

求人票受理件数

県内企業	東北地方企業	全国企業	計
290 件	432 件	514 件	1,236 件

受理した求人票は、学内に掲示するとともに急ぎの案件についてはメールなどで学生に周知を図った。全国求人が 22 件減少したが、県内・東北地方の求人が増加したため、前年度比 122 件（11%）増となった。

④ 学内における合同企業説明会や個別企業説明会の開催

イ 合同企業説明会の参加状況

昨年までは、学内における合同企業説明会の開催や仙台、東京で開催の合同企業説明会に対する送迎支援を行っていた。しかし、本年度は新型コロナウイルス感染拡大の関係で企画したものの急遽中止した。

ロ 個別企業説明会、選考会の開催

学内で、個別企業の会社説明会や選考会を開催し、学生に就職情報の提供や便宜を図った。

- ・ 4 年生向け 105 回企画し 51 回実施
- ・ 3 年生向け なし

合計 学生 118 名参加

※ 3 年生向けについて新型コロナウイルス感染拡大で中止した。

⑤ 就職試験対策として「就職筆記試験対策講座（公務員講座）」等の開講

国家公務員一般職試験及び地方公務員上級試験をターゲットとし、さらには民間企業の一般教養試験にも有益なものとして就職筆記試験対策講座を開講した。

- ・実施期間：平成31年4月19日～令和2年3月1日
- ・開講科目：教養科目、専門科目 計 28科目
- ・受講者数：公務員コース 31名 教養コース 24名 主要5科目コース 4名 合計 59名

⑥ 面接対策講座の実施

令和2年2月26日(水)、27日(木)の2日間、面接対策集中講座を実施する予定で企画したが、新型コロナウイルス感染症拡大で急遽中止した。

⑦ 3年生保護者を対象とした保護者就職懇談会の開催

3年生の保護者を対象とした保護者懇談会を酒田市(中研修室1)、山形市(山形テルサ)で開催し、大学生の就職活動の状況や本学の取り組みについて説明するなどの懇談を行った。

- ・山形会場：令和元年6月29日(土) 参加者：38名
 - ・酒田会場：令和元年7月13日(土) 参加者：60名
- ※74家族 98名参加、参加率 35%

⑧ 就職広報の展開

本学の就職支援対策について広報活動を展開した。

イ キャリア開発センターニュースを原則月2回(5月、8月、1月は月1回)計21回発行
ロ 保護者向け就職支援情報の提供(年1回)

ハ 求人票、企業個別説明会開催予定等の学内掲示やメール配信による周知

⑨ 就職手帳の作成、配付

学生の就職活動支援のため、就職手帳 200部を作成し、3年生及び大学院生に配付した。

⑩ 企業向けパンフレットの作成・配布

学生の就職活動を支援するため、企業向大学案内パンフレットを2,000部作成し、県内外の企業約1,300社に送付するとともに企業訪問等の際に持参した。

⑪ 学生の各種資格取得にかかる支援

資格試験を学内で代行実施するなど学生の資格取得を支援した。

また、大学保護者会の協力により資格試験の受験料について合格した場合の全額助成を行った。

⑫ 令和元年度卒業生の状況

項目	人数	備考
卒業者数	176名	
就職希望者	169名	就職率 95.3%
うち就職決定者数	161名	
その他の進路の者	7名	進学7